加盟 チーム代表 各位

　　　　　　　　　　開場入場のマナー徹底のお願

令和元年度、皆様のご協力の元、連盟事業も予定通りスタートしております。

そんな中、残念な報告が某チーム代表より届きました。

　『保護者女性が4/29若葉予選会において、応援席確保のために、早朝から開場前待機

入場、通路はマナーを守り、歩いて場所をさがしていた際、ふいに背後から走ってきた

男性に突き飛ばされ、転倒し膝を打撲した。』

と云う報告です。

　「入場の際には、マナーを守り。走らず。強引な場所確保はしないように。」と、

昨年度の各大会でも再三注意喚起して参りました。

３月大会では、入場の際に同様の行動が目につきましたので、本部席から注意喚起し。

監督会議の冒頭代表者皆さんへ「守って下さい！」とお願い致しました。

しかし、今回の報告を受け、各チームの代表者、指導者、保護者方々に、浸透してないことが主催側として非常に残念です。

今回の被害は、転倒打撲程度で済んでおりますが、場合によっては重度の被害も考えられます。また、被害が、子どもだったら、選手だったら、どうでしょう？

大会開催にあたり、主催の連盟大会事務局は保険は全く加入しておりません。

事故ある場合は、各自で対応していただくこと承知下さい。

　まず、以後このような報告が無いことを願いたい。

チーム代表者の皆様につきましては、代表者の責任の元、是非とも「マナー厳守」を

チーム内徹底していただきたい。

　「ルールを守る。マナーを守る。」どんなスポーツでも常識です。

そして、大会に参加する以前に、こどものお手本となるべく大人の一人として、節度ある行動を切にお願い致します。

令和元年5月6日

　　　　　　　茨城県小学生バドミントン連盟　理事長　　椎名　修

　　　　　　　　　　〃　　　大会競技委員長　副理事長　佐藤　英男